

## LINE EYE 変換器

## 設定手順書 (SI-65A、LA-5P-P (G))

## —もくじ—

使用上の注意	
使用上の注意.....	2
変換器について	
変換器について.....	2
設定方法	
ネットワーク設定変更.....	2
LINE EYE と PC を接続.....	2
DeviceInstaller を起動.....	3
IP アドレス設定.....	3
ディップスイッチ設定.....	5

**注意**

- この製品は「産業用」です。  
取り扱いには十分注意してください。
- この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 使用上の注意

### 使用上の注意

- ご利用になるネットワークの管理者にご確認の上、LINE EYE 変換器を接続するネットワークの運用ルールや使用環境に応じた適切な IP アドレスを設定してください。
- 本手順書は、ネットワークに DHCP サーバが無く、固定 IP アドレスを設定する場合の例です。
- 本手順書はあくまで一例で、ご利用になる環境によって異なる場合があります。詳細の設定方法は LINE EYE の取扱説明書を参照してください。
- 動作環境：Windows 8.1/ 10/ 11  
Microsoft .NET Framework v4.0.

## 変換器について

### 変換器について

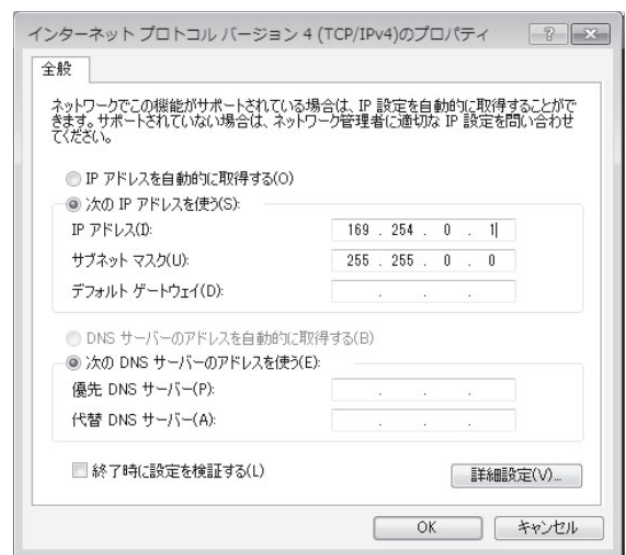
- 本手順書は、弊社推奨の LINE EYE 製「LAN 接続型 IO ユニット LA-5P-P(G)」および「インターフェースコンバーター SI-65A」の設定について記載します。
- LA-5P-P(G) は接点状態監視ソフトを使用する際に必要になる変換器です。
- SI-65A は稼働データ収集ソフトを使用する際に必要になる変換器です。
- 接点状態監視ソフトと稼働データ収集ソフトは、別途弊社ホームページからダウンロードが必要です。

## 設定方法

### ネットワーク設定変更

LINE EYE 変換器をネットワークに接続する前に、IP アドレスの設定が必要です。このためパソコンのネットワーク設定を一時的に変更する必要があります。  
元の設定状態をメモしておくなどして、必ず元に戻せるようにしておいてください。

1. スタートメニューから「コントロールパネル」を開き、「ネットワークとインターネット」をクリックして「ネットワークと共有センター」を開きます。
2. 「アダプタの設定の変更」を開き、ローカルエリア接続（イーサネット）を右クリックし、プロパティを開きます。
3. 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」をクリックして選択します。
4. [プロパティ]ボタンをクリックします。
5. 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウの「全般」タブの設定で、右図のように「次の IP アドレスを使う」を選択し、IP アドレス「169.254.0.1」、サブネットマスク「255.255.0.0」を入力します。デフォルトゲートウェイなどその他の設定は空白にしておいてください。
6. 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウの「OK」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
7. パソコンを再起動してください。



### LINE EYE と PC を接続

LINE EYE 変換器とパソコンを LAN クロスケーブルにて一対一で接続し、LINE EYE 変換器の電源を ON します。

ネットワークに接続していないスイッチングハブを介して接続する時は、ストレート結線の通常の LAN ケーブルが使用できます。

# 設定方法

## DeviceInstaller を起動

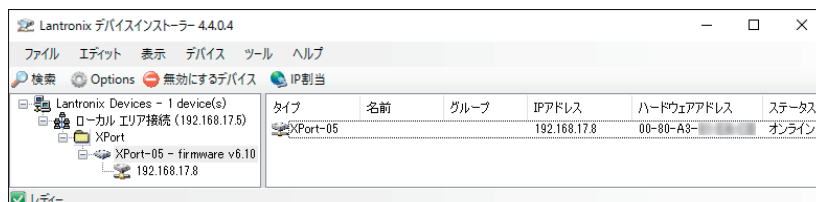
LINE EYE 変換器付属 CD 内にある「DeviceInstaller」をインストール（¥lantronix¥Deviceinstaller¥ver4.4.x.x フォルダにある setup～.exe をダブルクリック）し、起動します。



## IP アドレス設定

===== LA-5P-P(G)は1.～5.、SI-65Aは1.～9.の設定を行ってください =====

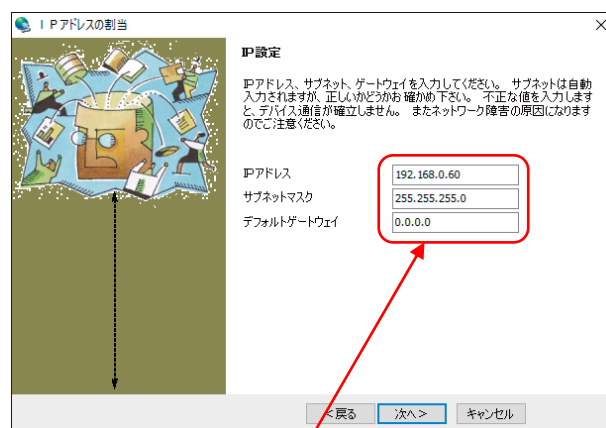
1. 設定対象のハードウェア (MAC) アドレスと一致するものを一覧から選択してください。なお、ハードウェア (MAC) アドレスは LAN コネクタの下のラベルで確認できます。



2. 「IP 割当」アイコンをクリックして表示した画面で「特定 IP アドレスの割当」を選択し、「次へ」をクリックします。



3. 「IP 設定」にて割り当てたい IP アドレスなどの値を入力し「次へ」をクリックします。  
※サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが入力できないときは、パソコンを再起動してください。




4. IP アドレスの割当画面にて「割当」をクリックすると、LINE EYE 変換器が再起動して設定内容が有効になります。  
※再起動が完了するまで電源を切らないでください。
5. パソコンのネットワーク設定を元に戻します。LINE EYE 変換器とパソコンをローカルエリアネットワークに接続を戻し、再度「DeviceInstaller」を起動して設定した IP アドレスで一覧に表示されることを確認してください。

上記は例です。  
ご利用になるネットワーク管理者にご確認ください。

===== LA-5P-P(G)の設定はここまでです（これ以降の設定をした場合は通信できなくなることがあります） =====

# 設定方法

===== SI-65A は以下の設定も必要です =====

6. ボーレートとパケットコントロールの設定をします。 ※パスワード画面が表示されたらそのまま「OK」をクリックしてください。  
「DeviceInstaller」を起動して、一覧から、設定したIPアドレスをダブルクリックし、「Web コンフィギュレーション」タブの中のアドレスバーにある  をクリックします。



7. 「Serial Settings」メニューをクリックし、「Protocol」「Baud Rate」と「Pack Control」を設定してください。

※「Protocol」はRS232 以外設定禁止

**Serial Settings**

Channel 1

Disable Serial Port

**Port Settings**

Protocol: RS232

Flow Control: None

Baud Rate: 38400

Data Bits: 8

Parity: None

Stop Bits: 1

**Pack Control**

Enable Packing

Idle Gap Time: 12 msec

Match 2 Byte Sequence:  Yes  No

Match Bytes: 0x03 0x00 (Hex)

Send Frame Immediate:  Yes  No

Send Trailing Bytes:  None  One  Two

**Flush Mode**

**Flush Input Buffer**

With Active Connect:  Yes  No

With Passive Connect:  Yes  No

At Time of Disconnect:  Yes  No

**Flush Output Buffer**

With Active Connect:  Yes  No

With Passive Connect:  Yes  No

At Time of Disconnect:  Yes  No

OK

## 設定方法

8. 「Connection」メニューをクリックし、各項目が下記設定になっていることをご確認ください。 ※初期値からの変更禁止

**XPort** LANTRONIX®

**Connection Settings**

**Channel 1**

**Connect Protocol**  
Protocol: TCP

**Connect Mode**

**Passive Connection:**  
Accept Incoming: Yes  
Password Required:  Yes  No  
Password:

**Active Connection:**  
Active Connect: None  
Start Character: 0x0D (in Hex)  
Modem Mode: None

Modem Escape Sequence Pass Through:  Yes  No  
Show IP Address After RING:  Yes  No

**Endpoint Configuration:**  
Local Port: 10001  
Remote Port: 0  
Auto increment for active connect:   
Remote Host: 0.0.0.0

**Common Options:**  
Telnet Com Port Cntrl: Disable  
Connect Response: None  
Terminal Name:   
Use Hostlist:  Yes  No  
LED: Blink

**Disconnect Mode**  
On Mdm\_Ctrl\_In Drop:  Yes  No  
Hard Disconnect:  Yes  No  
Check EOT(Ctrl-D):  Yes  No  
Inactivity Timeout: 0 : 0 (mins : secs)

**OK**

9. 「OK」ボタンをクリック後、「Apply Settings」をクリックし、LINE EYE 変換器が再起動すれば設定完了です。設定の反映確認は、「DeviceInstaller」を再起動する必要があります。 ※「Baud Rate」の設定は接続する製品により異なります。Baud Rateに合わせてSI-65A本体のディップスイッチ(SW-A)も設定してください。

### ディップスイッチ設定

設定例

Baud Rate 通信速度 (bps)	SW-A No. 1	SW-A No. 2	SW-A No. 3
38400	OFF	ON	ON

※1 ORION 製品の機能として Baud Rate を変更できるものがあります。

詳細は各製品の取扱説明書を確認してください。

設定の際は、LINE EYE 変換器と ORION 製品の設定を同一の Baud Rate に設定してください。

※2 LINE EYE 変換器 1 台に対して ORION 製品を複数台接続する場合も、同一の Baud Rate に設定してください。

NOTE

NOTE



# オリオン機械株式会社

<https://www.orionkikai.co.jp>

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

**お客様相談センター**



☎ 0120-958-076  
受付時間 平日 9時～17時

✉ [sijo@orionkikai.co.jp](mailto:sijo@orionkikai.co.jp)

FAX 026-246-6753

CSセンター：札幌・仙台・太田・横浜・諏訪・名古屋・大阪・岡山・福岡

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246  
更 殖 工 場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291  
千 歳 工 場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

北海道オリオン株式会社(札幌) 011-865-3666	オリオン機械株式会社(諏訪) 0266-58-7535
中央オリオン株式会社(盛岡) 019-641-4554	オリオン機械株式会社(沼津) 055-929-0155
中央オリオン株式会社(仙台) 022-284-0691	オリオン機械株式会社(浜松) 053-464-4737
中央オリオン株式会社(郡山) 024-963-1051	オリオン機械株式会社(刈谷) 0566-62-4377
オリオン機械株式会社(東京) 03-6811-7711	オリオン機械株式会社(名古屋) 0587-21-1717
オリオン機械株式会社(八王子) 042-631-5561	オリオン機械株式会社(金沢) 076-263-1881
オリオン機械株式会社(横浜) 045-934-7011	オリオン機械株式会社(大阪) 06-6305-1414
オリオン機械株式会社(千葉) 043-221-7788	オリオン機械株式会社(京都) 075-646-3939
オリオン機械株式会社(太田) 0276-46-7678	オリオン機械株式会社(神戸) 078-945-5508
オリオン機械株式会社(さいたま) 048-783-3975	オリオン機械株式会社(岡山) 086-246-3501
オリオン機械株式会社(宇都宮) 028-688-0020	オリオン機械株式会社(広島) 082-264-4535
オリオン機械株式会社(つくば) 029-850-3633	オリオン機械株式会社(高松) 087-835-1367
オリオン機械株式会社(新潟) 025-257-7006	西日本オリオン株式会社(福岡) 092-477-8480
オリオン機械株式会社(長野) 026-248-2428	西日本オリオン株式会社(熊本) 0968-38-7311
	西日本オリオン株式会社(鹿児島) 099-263-5275

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買いあげ日	製造番号
販 売 店 名	店名  電話 (       )       -